第 325 回　企業会計基準委員会議事概要

I.　日　時　　平成 27 年 12 月 4 日（金）　13 時 30 分～17 時 05 分

II. 場　所　　財務会計基準機構 会議室

III.議　題

（審議事項）

(1) 2015 年 12 月開催会計基準アドバイザリー・フォーラム（ASAF）への対応

(2) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

(3) 企業会計基準適用指針公開草案「税効果会計に適用する税率に関する適用指針（案）」【公表議決】

(4) 基準諮問会議からのテーマ提言への対応

(5) 公開草案「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」に寄せられたコメントへの対応

(6) 収益認識基準の開発に関する意見募集の検討

(7) 権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権の企業における会計処理の検討

(8) 専門委員の選退任について

（報告事項）

(1) IASB 公開草案「財務報告に関する概念フレームワーク」へのコメント

(2) IFRS 財団意見募集「体制及びその有効性に関する評議員会のレビュー：レビューにあたっての論点」へのコメント

(3) IFRS 解釈指針委員会「IAS 第 32 号『金融商品：表示』－発行者の財務諸表におけるプリペイド・カードに係る負債の分類」に関するアジェンダ却下通知（案）へのコメント

IV. 議事概要

（審議事項）

(1) 2015 年 12 月開催会計基準アドバイザリー・フォーラム（ASAF）への対応

小賀坂副委員長、関口常勤委員より 2015 年 12 月開催会計基準アドバイザリー・フォーラム（ASAF）会議における議題のうち、のれん及び減損、退職後給付、適用後レビュー（PIR）の役割等に関する ASAF 会議における対応案について説明がなされ、審議が行われた。

(2) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長、板橋ディレクターより IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 24 回 IFRS のエンドースメントに関する作業部会（2015 年 11 月 19 日開催）における検討状況を踏まえ、2013 年中に IASB により公表された会計基準等のエンドースメント手続に関する検討について、主に IFRIC 解釈指針第 21 号「賦課金」及び IFRS 第 9 号「金融商品」（2013 年）を中心に審議が行われた。

(3) 企業会計基準適用指針公開草案「税効果会計に適用する税率に関する適用指針（案）」【公表議決】

小賀坂副委員長、淡河専門研究員より企業会計基準適用指針公開草案「税効果会計に適用する税率に関する適用指針（案）」について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。

委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(4) 基準諮問会議からのテーマ提言への対応

小賀坂副委員長より、第 324 回企業会計基準委員会において、基準諮問会議から当委員会に対してテーマ提言があった「公共施設等運営権に係る会計上の取扱い」及び「確定給付企業年金の新たな仕組みである「リスク分担型 DB（仮称）」に係る会計上の取扱い」への対応について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、ASBJ の新規テーマとして取り上げることが承認された。

(5) 公開草案「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」に寄せられたコメントへの対応

小賀坂副委員長、前田ディレクターより公開草案「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針（案）」に寄せられたコメントへの対応について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 29 回税効果会計専門委員会（2015 年 11 月 30 日開催）における検討状況を踏まえ、回収可能性に関する適用指針の公開草案に寄せられたコメントへの対応について審議が行われた。なお、次回の委員会において、適用指針の公表承認に関する審議を行うことが事務局より説明された。

(6) 収益認識基準の開発に関する意見募集の検討

小賀坂副委員長、板橋ディレクターより収益認識基準の開発に関する意見募集の検討について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 62 回収益認識専門委員会（2015 年 12 月 1 日開催）における検討状況を踏まえ、IFRS 第 15 号「顧客との契約から生じる収益」の適用上の論点を把握するため、「収益認識に関する包括的な会計基準の開発についての意見の募集」及び「IFRS 第 15 号に関して予備的に識別している適用上の課題」の文案について、審議が行われた。

(7) 権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権の企業における会計処理の検討

小賀坂副委員長、淡河専門研究員より権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権の企業における会計処理の検討について説明がなされ、審議が行われた。

本日の委員会では、第 78 回実務対応専門委員会（2015 年 11 月 18 日開催）における検討状況を踏まえ、権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権の企業における会計処理に関する論点について審議が行われた。

(8) 専門委員の選退任について

新井副委員長より退職給付専門委員会の専門委員の選任案について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、原案の通り承認され、委嘱等の手続を行うこととされた。

（報告事項）

(1) IASB 公開草案「財務報告に関する概念フレームワーク」へのコメント

資料の配布をもって報告するものとされた。

(2) IFRS 財団意見募集「体制及びその有効性に関する評議員会のレビュー：レビューにあたっての論点」へのコメント

資料の配布をもって報告するものとされた。

(3) IFRS 解釈指針委員会「IAS 第 32 号『金融商品：表示』　発行者の財務諸表におけるプリペイド・カードに係る負債の分類」に関するアジェンダ却下通知（案）へのコメント

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。

資料の配布をもって報告するものとされた。

以　上

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。